

さいとう 健『今日のめし』（皆さんとの出会いを通じて感じたこと・・・）

その1 子供たちの声が響く場所

十月上旬、松戸市の幼稚園運動会を訪ねました。子供は、本当に可愛いものです。元氣な声に包まれ、楽しい一時となりました。

現在、自民党では少子化対策や子育て支援対策は緊急に取り組むべき重要課題の一つとして捉えています。とくに構造改革の中では、待機児童ゼロ作戦に取り組んだり、育児手当の拡充などを実践してきましたが、眼を見張るような効果は上がっていないのが現実です。この点に関しては、大いに見直すべき点があります。

そのため、少子化問題と向き合い解決策を講じてきたフランスには、学ぶべきものがあります。保育サービスの充実など、仕事と家庭の両立を支援する方向へ政策転換したことが大きな成果をもたらしたようで、現在の日本にも当てはまる部分が数多くあります。私も二児の父親である経験を生かして、この課題に取り組みたいと思います。



その2 野田市の街頭演説中の出来事

先日、野田市の四つ角で街頭演説をしていたときの出来事です。

その四つ角では、住宅の内覧会の看板もつたおじさんも同じように立っておられました。当场たった二人で演説をしていたものですから、すぐに親しくなりました。

実は、ということ、切り出されたお話は、とても深刻なものでした。

身障者手帳を見せながら、ここで炎天下の中を一日中立っていても、収入は5千円、しかも、交通費も昼食代も含めて、というお話でした。

そして、年齢は七十歳前後にお見受けしました。

この収入では、生活も大変だろうし、何よりも、私のような年齢の者でも、この炎天下に一日交差点で立っているのは容易ではないのにと、絶句してしまいました。

改めて、政治の責任の重さに肅然とする思いでした。

街頭には、常に学ぶべき発見があります。

プロフィール

昭和34年 6月14日東京生まれ(48歳)
昭和58年 通商産業省入省
平成4年 中小企業庁金融課
平成11年 通商産業大臣秘書官
平成15年 経済産業省電力基盤整備課長
平成16年 埼玉県副知事
平成18年 衆議院千葉7区補欠選挙にて
955票差で惜敗

[趣味] 読書、子供と遊ぶこと、ハンドボール
[家族] 妻、一男一女、オス犬一匹
[好きな言葉] 正義 [好きな人物] 原 敬
[現在] 自由民主党幹事長政策補佐
多摩大学大学院客員教授
東京財団研究員 ほか

後援会事務所

流山市市野谷 665-40-103
TEL:04-7157-6223 FAX:04-7157-6224

さいとう健は、直接皆様とお話することを基本姿勢にしています。
ミニ集会やサークルなどがありましたら、気軽にお声掛け下さい！

